

每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行

縣報 第五百九十號

明治卅九年九月九日

和歌山縣

公文

○和歌山縣訓令第四十四號

本年度ニ於ケル海軍豫備役後備役下士卒ノ簡閱點呼巡回順路表左ノ如シ
 明治三十九年九月八日

和歌山縣知事

伯耆 清 棧 家 教

海軍簡閱點呼巡回順路表

月 日	點 呼 執 行 場 所	召 集 那 市 名
九月十五日	東 牟 婁 郡 役 所	東 牟 婁 郡
全 十七日	古 坐 町 役 場	全
全 十八日	串 本 町 役 場	西 牟 婁 郡
全 二十日	西 牟 婁 郡 役 所	全
全 二十二日 全廿三日	日 高 郡 役 所	日 高 郡
全 二十四日	自 田 郡 役 所	自 田 郡
全 二十六日	自 田 郡 役 所	自 田 郡

縣報第五百九十號

明治卅九年九月九日

第三種郵便物認可

全全 二十八日 二十九日 和歌山市役所 和歌山市 海草郡

- 備考
- 一點呼ハ午前九時開始ノコト
 - 二 郡役所若クハ町村役場内狹隘等ノ爲點呼場ニ供スル餘地ナキトキハ當該郡役所若クハ町村役場ニテ適宜ノ處ヲ撰定シテ直ニ兵隊官及關係ノ郡市役所ニ通知スヘシ但シ點呼場ニ關スル諸費ハ海軍省ヨリ支出セス
 - 三 被點呼者ヲ有スル市町村長若クハ關係ノ處員一名必參列スルヲ要ス

○和歌山縣告示第百六十九號

左記ノ者死亡ニ依リ本日和歌山縣產婆名簿ノ登録ヲ取消ス
 明治三十九年九月六日

和歌山縣知事 伯爵 清 棧 家 敷
 日高郡比井崎村大字阿尾四百七十九番地
 開業産婆
 外 山 ヤ ス

○和歌山縣告示第百七十號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登録ス
 明治三十九年九月六日

和歌山縣知事 伯爵 清 棧 家 敷
 和歌山市十番丁十一番地
 寄留和歌山縣平民
 官 本 ミ キ

○和歌山縣告示第百七十一號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス
 明治三十九年九月七日

和歌山縣知事 伯爵 清 棧 家 敷
 明治十二年二月生

免許免許漁業ノ種類
 年月日番號及名稱

漁場ノ位置

漁獲物ノ種類

漁業時期

免許期間

漁業權者代表者

縣報第百九十號

明治三十九年九月九日

第三種郵便物認可

二

明治三十九年九月七日	伊都郡九度山村大字 九度山字西川原ト全 郡應其村大字小田川 原ト對岸ノ箇處	あゆ	九月一日 ヨリ 十月三十 一日マテ	二ヶ年	伊都郡九度山村 大字九度山 三宅豊太郎
------------	--	----	----------------------------	-----	---------------------------

條件
 一木石類ヲ以テ河水ヲ堰立ツヘカラス
 一舟筏通行上障害トナラサル様設備スヘシ
 一河川流幅五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通スヘシ

○觀 測

明治三十九年九月四日ヨリ三日間當地氣象概況

種 類	九 月 四 日		九 月 五 日		九 月 六 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七五七耗六	七五六耗七	七五八耗三	七五八耗五	七五九耗四	七五八耗八
平均氣溫	二七度三	二三度一	二六度五	二二度三	二四度七	二二度〇
最高氣溫	三〇度二	二九度二	二九度四	二八度二	二九度五	二三度五
最低氣溫	二四度六	一六度五	二三度七	一五度四	二〇度八	一八度八
最多風向	南	北東	南	北東	北東	東北東

明治三十三年八月五日第三種郵便物認可

平均風力	天氣	雨雪量	記事現象
七米七	晴	三耗五	夜間降雨 午前十時 ヨリ午后 三時マテ 南方ノ強 風吹ク
四米四	晴		
五米三	半晴驟雨	○耗○	時々降雨 ス 夜間北方 ニ電光
三米三	晴		
三米○	半晴驟雨	○耗九	午后微雨 ス
二米九	雨	七耗八	午前九時 十五分ヨ リ雨午后 五時五十 五分歇▲

郵便第五百九十號

明治三十九年九月九日

第三種郵便物認可

三終

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治三十九年九月八日印刷
明治三十九年九月九日發行

(定額代價)
金壹圓

和歌山縣

和歌山市久保町一丁目一番地
印刷人 和歌山市久保町一丁目一番地
電話 三十四番地